

Adobe Acrobat 9 製品ファミリーの国内提供を開始

**PDF ポートフォリオ、リアルタイムコラボレーション機能、
Flash のネイティブサポートに対して市場から高い評価を獲得**

【2008年7月10日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：ギャレット イルグ、以下アドビシステムズ）は本日、電子文書の作成と共有プロセスを革新する「Adobe® Acrobat® 9」（アドビ アクロバット ナイン）日本語版の国内での提供を 2008 年 7 月 11 日（金）から開始すると発表しました。Acrobat 9 が提供する革新性によって、企業や個人は魅力的で効果的なコミュニケーションが可能となります。Acrobat 9 には、Adobe Flash® のネイティブサポート、リッチメディアを含むさまざまな種類のコンテンツを、ひとつのコンパクトな PDF ポートフォリオに統合できる機能、チームメンバーと Adobe PDF 文書をリアルタイムに共有できるサービスなど、さまざまな新機能が搭載されています。

Adobe Acrobat 9 日本語版は、先行して提供が開始されているアドビストア (<http://www.adobe.com/jp/store/>)、ならびに 2008 年 7 月 11 日（金）からは、全国のアドビ製品取り扱い企業を通じて提供が開始されます。「Adobe Reader® 9」（アドビ リーダー ナイン）日本語版は、7 月 2 日（火）よりアドビシステムズ社の Web サイト (http://www.adobe.com/go/gntray_dl_get_reader_jp) から無償でダウンロード提供が開始されています。

世界最大級の建築プロジェクトの管理企業であるヒル インターナショナル社のプロジェクト管理システム兼開発担当ディレクターであるショーン プレスリー (Shawn Pressley) 氏は、「迅速で信頼性の高いコミュニケーションは当社のプロジェクトの成功に不可欠な要素です。さまざまな種類のコンテンツをサポートし、コラボレーション機能も向上した Acrobat 9 を活用することで、必要に応じていつでもどこからでも、正確な情報を適切な人に提供することが可能です。提案書、画像、CAD モデルや、Flash コンテンツなどを、ひとつの PDF ポートフォリオに統合することができるため、国内の関係者のみならず世界に広がるチームメンバーが必要とする情報を、確実に伝達することが可能です」と述べています。

Acrobat 9 は現在のビジネス環境において求められる、世界中に広がるチームメンバー、パートナーや顧客との説得力のあるコミュニケーションを実現するソリューションです。印刷業界、製造業界、金融サービス、政府機関、法務部門における先進企業、組織である大日本印刷株式会社、協和発酵工業株式会社、アリアンツ社、EDS 社、伊クレモナ裁判所、ペンギングループは、Acrobat 9 を高く評価しています。

Acrobat 9 は、Adobe Flash 技術をネイティブサポートしたことにより、Flash Video コンテンツや、Flash アプリケーションファイルを PDF 文書に埋め込むことができます。例えば、マーケティング担当者は Acrobat 9 を利用して、マルチメディアコンテンツが含まれる Web ページを PDF 文書に変換することが可能です。また、無償の Adobe Reader 9 を使用してチームメンバーとの PDF 文書や注釈コメントの共有が可能となりました。前バージョンと比較して起動時間が半分になりました。

Acrobat 9 には、さまざまな種類のコンテンツを洗練された PDF ポートフォリオとして統合する機能が搭載されました。PDF ポートフォリオは、複数のメディアをひとつの圧縮された PDF ファイルへ統合することができるほか、表現力豊かなレイアウトや自社のロゴ、デザインを利用するなど、オリジナリティを持たせることも可能です。また、顧客向けに作成する提案資料には、図表、表計算シート、画像、ブランドの紹介、および経営者の製品説明ビデオなどのコンテンツをひとつの PDF 文書にまとめることもできます。

さらに、Acrobat 9 は PDF 文書によるリアルタイムコラボレーションを行う機能も搭載されています。これは、現在パブリックベータ版として利用可能な新たなホステッドサービスである「Acrobat.com」(<http://www.acrobat.com>) と Acrobat 9 とを組み合わせることで実現する機能です。この機能を使用することによって、チームメンバーが参照すべき PDF 文書の箇所をリアルタイムでナビゲーションでき、効率的な意見交換が可能です。

Adobe Acrobat 9 製品ファミリー日本語版は、新たなラインナップとして加わった Acrobat 9 Pro Extended 日本語版 (Windows® 版)、Acrobat 9 Pro 日本語版 (Windows 版、Macintosh® 版)、および Acrobat 9 Standard 日本語版 (Windows 版) から構成されています。Acrobat 9 製品ファミリーの最上位機種である Acrobat 9 Pro Extended には、Adobe Presenter が同梱されたことから、Microsoft® PowerPoint プレゼンテーションをマルチメディアを含む PDF ファイルに簡単に変換することで、e ラーニングコンテンツを手軽に作成することが可能になりました。

アドビストア提供価格 (送料別、税込価格)

Adobe Acrobat 9 Pro Extended 日本語版 (Windows 版)

■ 通常版	89,565 円 (本体価格 85,300 円)
■ 特別提供版 / アップグレード版* ¹	29,400 円 (本体価格 28,000 円)
■ アカデミック版	29,400 円 (本体価格 28,000 円)

* 1 特別提供版の対象ユーザは、Acrobat 6.0 Professional、Acrobat 7.0 Professional、Acrobat 8 Professional、Acrobat 9 Pro 日本語版の正規登録ユーザです。アップグレード版の対象ユーザは、Acrobat 3D、Acrobat 3D Version 8 日本語版の正規登録ユーザです。

Adobe Acrobat 9 Pro 日本語版 (Windows 版 / Macintosh 版)

■ 通常版	57,540 円 (本体価格 54,800 円)
■ 特別提供版 / アップグレード版* ²	21,735 円 (本体価格 20,700 円)
■ アカデミック版	21,735 円 (本体価格 20,700 円)

* 2 特別提供版の対象ユーザは、Acrobat 6.0 Standard、Acrobat 7.0 Standard、Acrobat 8 Standard、Acrobat 9 Standard 日本語版 (Acrobat 8 および 9 は Windows 版のみ) の正規登録ユーザです。アップグレード版の対象ユーザは、Acrobat 6.0 Professional、Acrobat 7.0 Professional、Acrobat 8 Professional 日本語版の正規登録ユーザです。

Adobe Acrobat 9 Standard 日本語版 (Windows 版)

■ 通常版	36,540 円 (本体価格 34,800 円)
■ アップグレード版* ³	13,125 円 (本体価格 12,500 円)

* 3 アップグレード版の対象ユーザは、Acrobat 6.0 Standard、Acrobat 7.0 Standard、Acrobat 8 Standard 日本語版の正規登録ユーザです。

Acrobat 9 製品ファミリーに関する詳細情報については以下の Web サイトをご参照ください。
<http://www.adobe.com/jp/products/acrobat/>

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。